

YOUNG BLOOD

心ひとつに ～仲間とともに明るい未来へ～

発行責任者：JR連合 青年・女性委員会 議長 沖畠 裕章 編集責任者：幹事 三星 輝之

第20回青年女性役員研修会

3月25日～26日にかけて東京都内で「第20回青年女性役員研修会」が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、リモートを併用して開催し、総勢39名が参画しました。

1日目の冒頭には、泉健太衆議院議員（立憲民主党代表）がお越しくださり、若者の政治への関心や、野党の必要性についてご挨拶いただきました。その後、森安交通政策部長より、「JR連合の政策活動について」をテーマに講義がありました。講義の中では地方路線が置かれた現状と課題、地域公共交通を維持・活性化するために求められることについて学びました。次に国会議事堂を見学し、衆議院本会議場をはじめ、内部の構造を知ることができました。見学後は相良組織・政治部長より、「JR連合の組織課題について」講義を受け、JR連合と国会議員の連携した取り組み、JR労働界の組織情勢等について学びました。



泉健太 衆議院議員からご挨拶

2日目は荻山会長より「JR産業の転換期に求められること」について特別講義がありました。講義の中では、国鉄時代の失敗や国鉄改革の目的に触れ、コロナ禍により経営環境の変化が加速したJR産業に対して、JR連合は何を求めていくべきかをお話いただきました。さらに今後数十年で変革していく働き方に対して労働組合の役割を認識することができました。講義後は「JR連合の将来を担う青年女性役員として必要なこと」をテーマに、「もし、JR連合がなかったら?」、「青年女性役員として私にできること」についてディスカッションを行いました。このディスカッションを通して、JR連合の必要性、青年女性役員の役割を再認識できました。



研修を終えた仲間と写真

今回の研修会を通して、JR産業が抱える地方路線の課題、JR連合の政治活動の大切さ、今後のJR連合の役割など、広い分野で学ぶ事ができました。この内容を各単組で共有し、今後の労働運動に繋げていきます。

各種 SNS を開設してます！

アクセスしてね♪

